



H31.3.29

春風とともに土の中からはつくしが、木々の先には新芽も顔をだし春の訪れを感じます。子どもたちと過ごしてきた日々を振り返ると、それぞれに色々な成長を見ることができ、とても嬉しく思います。

この一年間、私たち職員を温かく見守り、ご協力やご理解をくださいました保護者の皆様に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。



食事が大好きな子どもたちは手づかみ食べやスポンも使いながら喜んで食べる姿があります。動きにも活発さが出てきて小走り気味に歩いたり、園庭でも砂まみれになることも気にせず"に遊んだりする姿が見られます。リズムに乗って体を動かし、踊ったり動作を真似したりする姿がなんとも可愛らしいです。一語文が語る姿や指差しや喃語で自分の思いをアピールする姿を受け止めて応答的にやりとりする日々は、子どもたちの成長や変化を感じられる嬉しい楽しい毎日でした。



二語文が頻繁に出るようになり、保育者に色々なことを伝えようとしていたり、やりとりして楽しめるようになりました。遊びではブロックや乗り物玩具、ままごとなど自分が気に入った遊びを楽しめるようになり、また手先も器用になってパズルやお絵描きなどにもじっくりと取り組んでいます。遊びの中で友達と同じ遊びをしたり、やりとりしたりと友達と関わりながら遊ぶ姿も増えました。また、身の回りのことも「自分で!!」とやってみようとする姿が出てきて、衣服の着脱など自分でできることが増えてきて成長を感じました。その一方で思い通りにいかずに泣いて怒ったり、我慢したり...色々な感情も経験し、心もまた一つ大きくなったように感じています。



日々の繰り返しの中で食事面やカバンの始末、衣服の着脱など身の回りのことが自分でできるようになりました。遊びも自分でイメージを広げたり、工夫したりして、ごっこ遊びや見立て遊びを楽しむ姿も見られていました。気の合う友達も見つかり、遊びに誘い合いながら一緒に遊ぶことを楽しんでいました。また年下の友達に対しては、泣いているとティッシュを持ってきて涙を拭いてあげたり、手をつないで歩いたりとお兄さん、お姉さんらしい姿も見せてくれて頼もしく感じました。また園交流を通して、色々な行事や遊びを経験してまた一つ成長したように感じています。



〈うさぎぐみ〉

4月からは新しい環境での新生活がスタートします。初めは不安に感じることも多いと思いますが、ゆっくりと慣れて毎日楽しく過ごしてくれることを願っています。

